

夜間学校 崎夜崎 釜ヶ崎 (仮称) 59校

11月26日

今夜7時「世界の夜」を見て

ミクロナシアと日本との関係と外国人の労働者



みんなで聞き、話そう！

■ 11月も終りに近づき、センターの仕事量が昨日あたりから減少の傾向が開始したようです。そろそろ名実ともにきびしい冬が来たわけです。

■ 今晚の夜間学校は、日本の隣国、といっても韓国や中国ではなく南の隣国、南洋諸島「ミクロナシア」について、くわしい人に来てもらって話を聞きたいと思えます。

(仮称)釜ヶ崎夜間学校とは...

我々が釜ヶ崎で、あるいは日雇労働者として生活していく中で、誰でもがいつかは必ずぶつかる、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の問題等を皆の力で解決していく

■ ミクロナシアは多くの島々から成り、島によって食糧の差もかなりあります。日本との関係でいえば、戦前から日本の植民地であり、大戦中は沖縄以上のヒガイをこうむり、住民虐殺などもあった所です。

■ 今では、日本の核廃棄物をこの近くの海に捨てることに対して、住民の反対運動も起っています。そして、外

為に、先生と生徒の関係でなく、皆が生徒で先生でもあると言う対等な関係の中で、互いに知識と経験を通して学び考え合う自由な場です。

是非多くの仲間が参加して下さい。又、運営にも積極的に参加して下さい。

国から... 働らいていま... 今日、みんないろいろなることを聞きたり、外口の労働者について考えてみたいと思います。

12月の予定

3日(木)「人夫出しと現場の状況」
10日(木)「なんでも話そう」
17日(木)「越冬に向けて、我々は向かっているか」



